

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	クオリティ・オブ・ライフひたちなか支援教室		
○保護者評価実施期間	2026年3月1日		～ 2026年3月18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2026年3月1日		～ 2026年3月18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月19日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数	開所して間もない為、利用している人数が少ない時は支援員が友だち役として参加し、小集団での活動ができるように工夫している。	複数の支援員で個別に対応することで、きめ細かい支援が提供できる。
2	運動カリキュラムの満足度	カリキュラムでは同じ練習でもゲーム性やルールを工夫しながらルールの中で楽しく参加する中で、達成感を味わえるように発達段階に合わせたメニューを提供していきます。	体を動かす事が楽しく、メリハリをつけた行動ができるようにプログラムや環境を整えていく。
3	保護者との情報共有	記録の記入については保護者の方が子どもの様子が見てわかるように具体的に記入している。 SNSでは活動の様子を配信している。	引き続き保護者との連携を深くしていく。 保護者の困り事や悩みがあった場合は、学校や関係機関と連携していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域や保護者との交流が少ない。	開所して間もない為関りは少ない。	児童発達支援でも保護者会の実施の検討や、地域の幼稚園保育園との交流を検討していく。
2			
3			